Macintosh でのインストール

ソフトウエアについて

CD-ROM（PostScript Driver Library）に入っている、Macintosh 用のソフトウエアについて説明します。

付属のソフトウエア

付属の CD-ROM（PostScript Driver Library）の中で、Macintosh から本機で印刷する場合に必要なものは、以下のとおりです。

■「AdobePS 8.8J」フォルダー

Adobe 社製 PostScriptDriver のファイルが入っています。

- AdobePS88J Installer ：Mac OS 8.6 日本語版以降用
- 最初にお読みください
- Fxreadme

■「AdobePS 8.8J」Plugin フォルダー

Adobe 社製 PostScriptDriver と弊社の機能を追加したプラグインのファイルが入っています。

DocuCentre C5540 I/C6550 I/C7550 I、ApeosPort C5540 I/C6550 I/C7550 I、および DocuPrint C5450 専用です。

- AdobePS88J Plugin Installer ：Mac OS 9.2.2 日本語版用
- 最初にお読みください
- Fxreadme

■「AdobePS 8.7J」フォルダー

Adobe 社製 PostScriptDriver のファイルが入っています。

- AdobePS87J Installer ：Mac OS 8.5 日本語版以降用
- 最初にお読みください
- Fxreadme

■「AdobePS 8.5.2J」フォルダー

Adobe 社製 PostScriptDriver のファイルが入っています。

- AdobePS852J Installer ：漢字 Talk7.5.3 〜 Mac OS 8.1 日本語版用
- AdobePS について
- Fxreadme

■「MacOS X」フォルダー

Mac OS X v10.1.5/v10.2.x/v10.3.9 〜 v10.4.8（10.4.7 を除く）用のフォルダーに、それぞれに対応した PPD インストールパッケージや Plugin インストールパッケージが入っています。

- Fuji Xerox PPD Installer ：Mac OS X v10.1.5/v10.2.x 用
- Fuji Xerox Plugin Installer ：Mac OS X v10.3.9 〜 v10.4.8（10.4.7 を除く）用
- Fxreadme

■「PPD」フォルダー

プリンタードライバーの設定（AdobePS 8.8J、AdobePS 8.7J、AdobePS 8.5.2J 以外）などで使用するプリンタ記述ファイルが入っています。

■「Fuji Xerox PS Utility」フォルダー

Fuji Xerox PS Utility を使用すると、Macintosh からプリンターの設定ができます。Fuji Xerox PS Utility は、漢字 Talk7.5.3 日本語版以降で動作します。ただし、Mac OS X では、Classic 環境で動作します。

■「スクリーンフォント」フォルダー

Macintosh で使用するスクリーンフォントです。お使いの PostScript ソフトウエアキットに合わせたフォントをインストールしてください。

- 「和文フォント」

[モリサワ書体]

リュウミン L-KL、中ゴシック BBB、太ミン A101

太ゴ B101、じゅん 101

[平成書体]

平成明朝 ™W3、平成角ゴシック ™W5、平成丸ゴシック ™W4

それぞれのフォントフォルダーの中の「フォントスーツケース」と「丸漢」を「システムフォルダ」にコピーすることによってインストールできます。

- 「PostScript 3 Fonts」（欧文フォント）

  136 書体に対応するスクリーンフォントが入っています。スクリーンフォント 136 書体のうち、19 書体が TrueType 形式で、117 書体が Type1 形式で提供されています。Type1 形式のスクリーンフォントは、ATM をインストールしていない Macintosh では、使用できません。なお、プリント時は Adobe 社製 PostScript Driver を使用してください。

- 追加欧文フォント

  28 書体の追加欧文フォントがあります。

■「ATM」フォルダー

Macintosh 用の Adobe Type Manager が入っています。Mac OS 9 日本語版の場合は「ATM452」を、それ以外の場合は「ATM402」を使用してください。

インストール方法は、各フォルダー内の補足文書をお読みください。

■「AR6」フォルダー

Macintosh 用の Adobet Reader（6.0.1J）が入っています。

■「ColorSync 特性」フォルダー

Macintosh 用の ICC プロファイルが入っています。

■「お読みください」

お問い合わせ先や、注意事項などが記載されています。必ずお読みください。

必要なソフトウエア環境

Macintosh 用プリンタードライバー、およびユーティリティーの動作環境は、次のとおりです。

■プリンタードライバー

- AdobePS 8.5.2J　: 漢字 Talk7.5.3 ～ Mac OS 8.1 日本語版
- AdobePS 8.7J　:Mac OS 8.5 日本語版以降用
- AdobePS 8.8J　:Mac OS 8.6 日本語版以降用
- AdobePS 8.8J Plugin　:Mac OS 9.2.2 日本語版用

■PPD インストールパッケージ

- Fuji Xerox PPD Installer:Mac OS X v10.1.5/v10.2.x/v10.3.9 ～ v10.4.8(10.4.7 を除く）日本語用

■ユーティリティー

- Fuji Xerox PS Utility: 漢字 Talk7.5.3 日本語版以降

補足　・Mac OS X では、Classic 環境で動作します。

USB ポートを使用する場合

■Mac OS 8.6 日本語版～ Mac OS 9.2.2 日本語版

対象機種

- DocuCentre Color f250/f360/f450/a250/a360/a450
- DocuCentre 280/230
- DocuCentre 352/402
- DocuCentre 507/508/607/608/707/708
- DocuCentre f900/f1100/a900/a1100
- DocuPrint C2426、DocuPrint C3530
- DocuCentre 185/185
- DocuPrint 205/255/305
- DocuCentre C5540 Ⅰ/C6550 Ⅰ/C7550 Ⅰ、ApeosPort C5540 Ⅰ/C6550 Ⅰ/C7550 Ⅰ
- DocuCentre-Ⅱ C4300/C3300/C2200、ApeosPort-Ⅱ C4300/C3300/C2200
- DocuCentre-Ⅱ C7500/C6500/C5400、ApeosPort-Ⅱ C7500/C6500/C5400
- DocuCentre 750 Ⅰ/650 Ⅰ/550 Ⅰ、ApeosPort 750 Ⅰ/650 Ⅰ/550Ⅰ
- DocuCentre 450 Ⅰ/350 Ⅰ、ApeosPort 450 Ⅰ/350 Ⅰ
- DocuCentre-Ⅱ 4000/3000、ApeosPort-Ⅱ 4000/3000
- DocuCentre C4535 Ⅰ/3626 Ⅰ/C2521 Ⅰ、ApeosPort C4535 Ⅰ/3626 Ⅰ/C2521 Ⅰ
- DocuPrint C2424
- DocuPrint C3540/C3140/C3250
- DocuPrint C5450
- DocuPrint C3200 A
- Docuprint C3050

■Mac OS X v10.1.5/v10.2.x 日本語用

対象機種

- DocuCentre Color f250/f360/f450/a250/a360/a450
- DocuCentre 280/230
- DocuCentre 352/402
- DocuCentre 507/508/607/608/707/708
- DocuCentre f900/f1100/a900/a1100
- DocuPrint C2426、DocuPrint C3530
- DocuPrint 340A
- DocuCentre 185/155
- DocuPrint 205/255/305
- DocuCentre C5540 I/C6550 I/C7550 I、ApeosPort C5540 I/C6550 I/C7550 I
- DocuCentre-II C4300/C3300/C2200、ApeosPort-II C4300/C3300/C2200
- DocuCentre-II C7500/C6500/C5400、ApeosPort-II C7500/C6500/C5400
- DocuCentre 750 I/650 I/550 I、ApeosPort 750 I/650 I/550 I
- DocuCentre 450 I/350 I、ApeosPort 450 I/350 I
- DocuCentre-II 4000/3000、ApeosPort-II 4000/3000
- DocuCentre C4535 I/3626 I/C2521 I、ApeosPort C4535 I/3626 I/C2521 I
- DocuPrint C2424
- DocuPrint C3540/C3140/C3250
- DocuPrint C5450
- DocuPrint C3200 A
- Docuprint C3050

■Mac OS X v10.3.9 〜 v10.4.8（10.4.7 を除く）日本語用

対象機種

- DocuCentre Color f250/f360/f450/a250/a360/a450
- DocuCentre 280/230
- DocuCentre 352/402
- DocuCentre 507/508/607/608/707/708
- DocuCentre f900/f1100/a900/a1100
- DocuPrint C2426、DocuPrint C3530
- DocuCentre 185/155
- DocuPrint 205/255/305
- DocuCentre C5540 I/C6550 I/C7550 I、ApeosPort C5540 I/C6550 I/C7550 I
- DocuCentre-II C4300/C3300/C2200、ApeosPort-II C4300/C3300/C2200
- DocuCentre-II C7500/C6500/C5400、ApeosPort-II C7500/C6500/C5400
- DocuCentre 750 I/650 I/550 I、ApeosPort 750 I/650 I/550 I

- DocuCentre 450 Ⅰ/350 Ⅰ、ApeosPort 450 Ⅰ/350 Ⅰ
- DocuCentre-Ⅱ 4000/3000、ApeosPort-Ⅱ 4000/3000
- DocuCentre C4535 Ⅰ/3626 Ⅰ/C2521 Ⅰ、ApeosPort C4535 Ⅰ/3626 Ⅰ/C2521 Ⅰ
- DocuPrint C2424
- DocuPrint C3540/C3140/C3250
- DocuPrint C5450
- DocuPrint C3200 A
- Docuprint C3050

プリンタードライバーのインストール

漢字 Talk7.5.3 ～ Mac OS 8.6 日本語版以降へ Adobe 社製 AdobePS ドライバーをインストールする方法と、Mac OS X v10.1.5/v10.2.x/v10.3.9 ～ v10.4.8（10.4.7 を除く）のプリンターの追加方法について説明します。

補足 ・Mac OS X をお使いの場合は、プリンタードライバーのインストールは必要ありません。OS に付属の Adobe 社製 PostScript ドライバーを使用します。

プリンタードライバーをインストールする前に、プリンター側で使用環境に合わせて EtherTalk ポート、または USB ポートが起動に設定されていることを確認してください。詳しくは、プリンターに同梱されている説明書を参照してください。

漢字 Talk7.5.3 ～ Mac OS 8.6 日本語版以降へのインストール方法

Adobe 社製 AdobePS ドライバーのインストール手順を説明します。

お使いの OS によって、インストールするプリンタードライバーが異なります。

■漢字 Talk7.5.3 ～ Mac OS 8.1 日本語版をお使いの場合

「AdobePS852J Installer」（AdobePS 8.5.2J 用）を使用してください。

■Mac OS 8.5 日本語版以降をお使いの場合

「AdobePS87J Installer」（AdobePS 8.7J 用）を使用してください。

■Mac OS 8.6 日本語版以降をお使いの場合

「AdobePS88J Installer」（AdobePS 8.8J 用）を使用してください。

■Mac OS 9.2.2 日本語版をお使いの場合

DocuCentre-II C7500/C6500/C5400、ApeosPort-II C7500/C6500/C5400、DocuCentre C5540 I/C6550 I/C7550 I、ApeosPort C5540 I/C6550 I/C7550 I、および DocuPrint C5450 をご使用の場合、「AdobePS88J Plugin Installer」（AdobePS 8.8J ＋プラグイン用）を使用してください。弊社の追加機能を使用できます。

ここでは、Mac OS 8.0 日本語版に「AdobePS 8.5.2J」をインストールする手順を例に説明します。

注記 ・同じフォルダーに入っている「AdobePS について」には、インストール方法や、そのほか詳細な事項が記載されています。必ずお読みください。

1 **Macintosh を起動します。**

2 **「PostScript Driver Library」の CD-ROM を、CD-ROM ドライブにセットします。**

デスクトップ上に［FXOPS-PS］アイコンが表示されます。

3 **［FXOPS-PS］アイコンを開きます。**

［FXOPS-PS］ウィンドウが表示されます。

4 「AdobePS 8.5.2J」フォルダーを開きます。

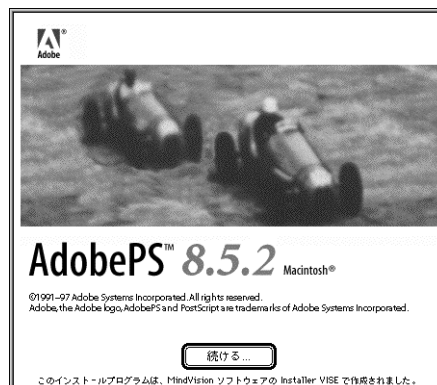
[AdobePS 8.5.2J] ウィンドウが表示されます。

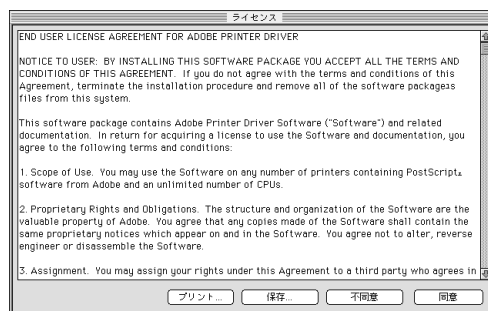
5 「AdobePS について」ファイルを開き、Adobe Printer Driver に関する情報を読みます。

6 [AdobePS852J Installer] のプログラムアイコンを開きます。

インストーラーが起動します。

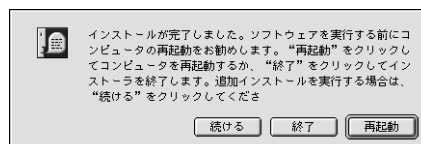
7 [続ける] をクリックします。

[ライセンス] 画面が表示されます。

8 [同意] をクリックします。

[AdobePS852J Installer] 画面が表示されます。

9 [インストールの場所] を確認し、必要に応じて変更してから、[インストール] をクリックします。

インストールが始まります。

インストールが完了すると、右のダイアログボックスが表示されます。

10 [再起動] をクリックします。

これで、AdobePS 852J のインストールが終了しました。

続けて、「プリンタードライバーの設定」(P.9) を参照して、プリンタードライバーを設定します。

プリンタードライバーの設定

AdobePS ドライバーのインストールが終了したら、プリンタードライバーに本機用の PostScript プリンタ記述（PPD）ファイルを設定します。

プリンタードライバーは、PPD ファイルの中にある情報をもとに、プリンターの機能をコントロールします。

使用環境によって、手順が異なります。

EtherTalk を使用する場合

1 プリンターの EtherTalk のポート状態が [起動] で、EtherTalk のプリントモード指定が［PS］（PostScript）に設定されていることを確認します。

EtherTalk の設定については、本体同梱の取扱説明書、またはお使いの PostScript ソフトウエアキットの取扱説明書を参照してください。また、お使いの機種によっては、プリントモード指定が不要な場合があります。

2 ［アップル］メニューから［セレクタ］を選択し、［AdobePS］を選択します。

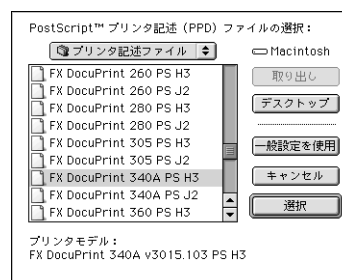
3 セレクタの右側に表示されている [PostScript プリンタの選択］リストから本機を選択し、［作成］をクリックします。

ここでは、DocuPrint 340A を選択した例で説明します。

補足 ・ホスト装置とプリンターの接続環境によっては、表示される画面が異なることがあります。

自動的にプリンターが検索され、PPD ファイルが設定されます。

■PPD ファイルが自動的に検索されない場合

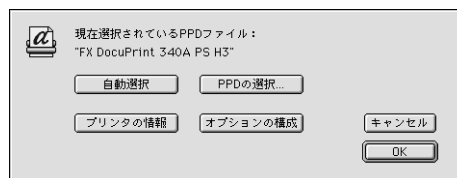
[PostScript プリンター記述（PPD）ファイルの選択] ダイアログボックスが表示されます。一覧の中から、機種と搭載している PostScript 和文フォントに合わせてPPDファイルを選択し、［選択］をクリックします。

表示される PPD ファイル名とお使いの機種との対応については、『PostScript ソフトウエアキットの概要』を参照してください。

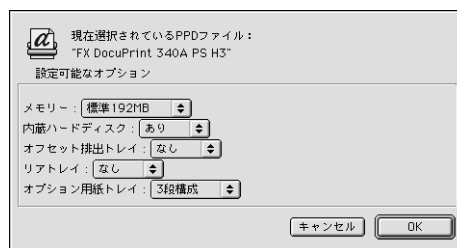
お使いのプリンター用の PPD ファイルが設定されます。

4 **続けて、オプションを設定します。セレクタで［再設定］をクリックします。**

補足 ・印刷のための設定は、プリンタードライバーのインストール後でも、任意に変更できます。

・オプションの機能を使用するためには、［オプションの構成］を設定する必要があります。本機の構成に合わせて、必ず設定をしてください。なお、通常は［設定可能なオプション］は、本機との双方向通信によって自動的に設定されます。ユーザーが設定を変える必要はありません。

5 **［オプションの構成］をクリックします。**

6 **オプションを設定します。**

オプションについては、「プリンタードライバーの設定について」(P.17) を参照してください。

7 **［OK］をクリックし、次の画面でも［OK］をクリックします。**

8 **セレクタを終了します。**

USB ポートを使用する場合

1 **USB ケーブルが接続されている場合は、いったん取り外します。**

2 **Macintosh の電源が入っていることを確認して、プリンターの電源を切ります。**

3 **Macintosh とプリンターを USB ケーブルで接続します。**

4 **プリンターの電源を入れます。**

5 **［デスクトップ・プリンタ Utility］を起動します。**

［デスクトップ・プリンタ Utility］が起動し、［新規］ダイアログボックスが表示されます。

補足 ・［デスクトップ・プリンタ Utility］は、Macintosh のハードディスクの中にある「AdobePS Components」フォルダーにあります。

6 **［プリンタ :］から［AdobePS］、［デスクトップに作成 ...］から［プリンタ（USB）］を選択して、［OK］をクリックします。**

プリンターを設定するダイアログボックスが表示されます。

7 **[USB プリンタの選択]の[変更 ...]をクリックします。**

[USB プリンタ]ダイアログボックスが表示されます。

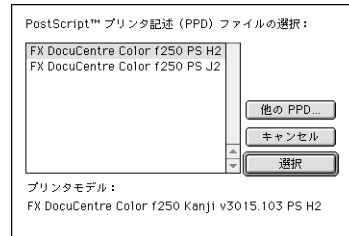
8 **リストから本機を選択して、[OK]をクリックします。**

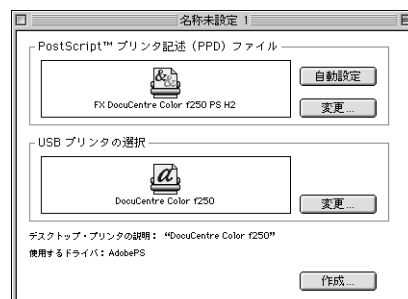
ここでは、DocuCentre Color f250 を選択した例で説明します。

9 **[PostScript™ プリンタ記述(PPD)ファイル]の[自動設定]をクリックします。**

[PostScript™ プリンタ記述(PPD)ファイルの選択 :]ダイアログボックスが表示されます。

10 **一覧の中から、機種と搭載している PostScript 和文フォントに合わせて PPD ファイルを選択して、[選択]をクリックします。**

表示される PPD ファイル名とお使いの機種との対応については、『PostScript ソフトウエアキットの概要』を参照してください。

お使いのプリンター用の PPD ファイルが設定されます。

11 **[作成]をクリックします。**

12 **表示されたダイアログボックスで、プリンター名と保存場所を指定して、[保存]をクリックします。**

設定が保存され、プリンターが作成されます。

13 オプションを設定します。

オプションについては、「プリンタードライバーの設定について」(P.17) を参照してください。

補足 • 印刷のための設定は、プリンタードライバーのインストール後でも、任意に変更できます。
• オプションの機能を使用するためには、オプションを設定する必要があります。本機の構成に合わせて、必ず設定をしてください。なお、通常は、本機との双方向通信によって自動的に設定されます。ユーザーが設定を変える必要はありません。

Mac OS X v10.1.5/v10.2.x/v10.3.9 〜 v10.4.8（10.4.7 を除く）用プリンターの追加方法

Mac OS X 用プリンタ記述ファイル（PPD）を Mac OS X v10.1.5、Mac OS X v10.2.x、または Mac OS X v10.3.9-v10.4.8（10.4.7 を除く）の Macintosh にインストールします。

ここでは、Mac OS X v10.3.9 を例に説明します。

補足 • Mac OS X は、プリンタードライバーのインストールは必要ありません。OS に付属の Adobe 社製 PostScript ドライバーを使用します。

1 Macintosh を起動します。

2 「PostScript Driver Library」の CD-ROM を、CD-ROM ドライブにセットします。

デスクトップ上に［FXOPS-PS］アイコンが表示されます。

3 ［FXOPS-PS］アイコンを開きます。

［FXOPS-PS］ウィンドウが表示されます。

4 「MacOS X」フォルダーを開きます。

［MacOS X］ウィンドウが表示されます。

5 使用している OS のバージョンに合わせて、「10_1_5」、「10_2_x」、「10_3-10_4」のいずれかのフォルダーを開きます。

- バージョン v10.2.x・・・10_2_x
- バージョン v10.3.9-v10.4.8（10.4.7 を除く）・・・10_3-10_4

6 「Fxreadme」ファイルを開き、インストーラーに関する情報を読みます。

7 ［Fuji Xerox PPD Installer］のプログラムアイコンを開きます。

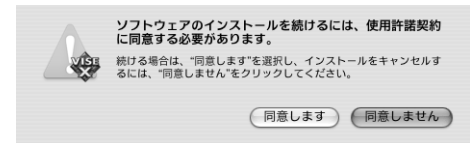
インストーラーが起動し、［認証］画面が表示されます。

8 管理者の名前とパスワードを入力して、［OK］をクリックします。

［ライセンス］画面が表示されます。

9 ［続ける］をクリックします。

使用許諾に同意する画面が表示されます。

10 ［同意します］をクリックします。

11 ［インストールの種類］を確認し、［インストール］をクリックします。

インストールが始まります。

12 インストールが完了したことを示すダイヤログボックスが表示されたら、［終了］をクリックします。

これで、PPD ファイルのインストールが終了しました。

続けて、「プリンターの追加」(P.13) を参照して、プリンターを追加します。

プリンターの追加

PPD ファイルのインストールが終了したら、プリンタードライバーに PPD ファイルを設定し、プリンターを追加します。

プリンタードライバーは、PPD ファイルの中にある情報をもとに、プリンターの機能をコントロールします。

ここでは、Mac OS X v10.3.9 を例に説明します。

1 USB ポートを使用する場合は、以下の手順を行ってください。USB ポートを使用しない場合は、手順 2 に進みます。

1) USB ケーブルが接続されているときは、いったん取り外します。

2) Macintosh の電源が入っていることを確認して、プリンターの電源を切ります。

3) Macintosh とプリンターを USB ケーブルで接続します。

4) プリンターの電源を入れます。

2 プリンターのポートの設定を確認します。

■AppleTalk を使用する場合

［EtherTalk］を起動して、EtherTalk のプリントモード指定が PS（PostScript）に設定されていることを確認します。

■IP を使用する場合

［LPD］を起動します。

補足 • Mac OS X v10.2 以降の場合は、IP ネットワーク上のプリンターを自動的に検出できます。ディスカバリー機能を有効にしたい場合は、［Bonjour］を起動してください。

■USB を使用する場合

［USB］を起動します。

プリンター側の設定については、本体同梱の取扱説明書、またはお使いの PostScript ソフトウエアキットの取扱説明書を参照してください。また、お使いの機種によっては、プリントモード指定が不要な場合があります。

3 ［プリンタ設定ユーティリティ］を起動します。

補足 • Mac OS X v10.1.5 の場合は［Print Center（プリントセンター）］を起動します。
［プリンタ設定ユーティリティ］または［Print Center（プリントセンター）］は、［Applications（アプリケーション）］フォルダー内の［Utilities（ユーティリティ）］フォルダーにあります。

［プリンタリスト］画面が表示されます。

4 ［追加］をクリックします。

補足 • Mac OS X v10.1.5 の場合は［プリンタを追加 ...］をクリックします。

5 プリンターと接続するためのプロトコルを選択します。

■AppleTalk を使用する場合

1) メニューから［AppleTalk］を選択し、使用するプリンターのゾーンを指定します。

2) 一覧の中から、使用するプリンターを選択します。

3) ［自動選択］を選択して、手順 6) に進みます。

自動選択できない場合は、［その他 ...］を選択し、手順 4) に進みます。

Mac OS X v10.1.5 の場合は、［プリンタの機種］から、［その他 ...］を選択します。

ファイル選択の画面が表示されます。

4) Mac OS X が起動しているボリュームの「/Library/printers/PPDs/Contents/Resources/ja.lproj」を表示します。

5) 機種と搭載している PostScript 和文フォントに合わせて PPD ファイルを選択して、［選択］をクリックします。

ここでは、DocuCentre-II C4300 を選択した例で説明します。

お使いのプリンター用のPPDファイルが設定されます。

表示される PPD ファイル名とお使いの機種との対応については、『PostScript ソフトウエアキットの概要』を参照してください。

6)［追加］をクリックします。

■IP を使用する場合

ここでは、Mac OS X v10.2.x/v10.3.9 〜 v10.4.8（10.4.7 を除く）を例に記載していますが、Mac OS X v10.1.5 の場合、項目名、手順が一部異なります。

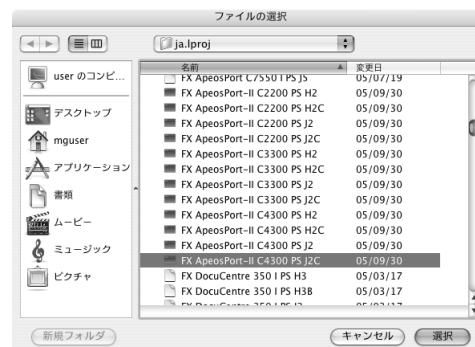
1) メニューから［IP プリント］を選択し、［プリンタのアドレス］に使用するプリンターの IP アドレスを入力します。

2)［プリンタの機種］から、［その他 ...］を選択します。

ファイル選択の画面が表示されます。

3) Mac OS X が起動しているボリュームの「/Library/printers/PPDs/Contents/Resources/ja.lproj」を表示します。

4) 機種と搭載している PostScript 和文フォントに合わせて PPD ファイルを選択して、［選択］をクリックします。

ここでは、DocuCentre-II C4300 を選択した例で説明します。

お使いのプリンター用の PPD ファイルが設定されます。

表示される PPD ファイル名とお使いの機種との対応については、『PostScript ソフトウエアキットの概要』を参照してください。

5)［追加］をクリックします。

■USB を使用する場合

1) メニューから［USB］を選択します。

2) 一覧の中から、使用するプリンターを選択します。

ここでは、ApeosPort C5540 I を選択した例で説明します。

3)［プリンタの機種］から、［自動選択］を選択します。

4)［追加］をクリックします。

■Rendezvous を使用する場合

補足 ・ Mac OS X v10.2/v10.3でIPネットワーク上のプリンターを自動的に検出する場合、[Rendezvous] を選択してください。Mac OS X v10.4 で IP ネットワーク上のプリンターを自動的に検出する場合、［Bonjour］を選択してください。

1) メニューから［Rendezvous］を選択します。

2) 一覧の中から、使用するプリンターを選択します。

3)［追加］をクリックします。

これで、プリンターの追加は終了です。

プリンターオプションについて

Mac OS X v10.2.x の場合は、［プリントセンター］のメニューバーから、［プリンタ］をクリックして、［情報を見る］を選択します。

Mac OS X v10.3.9 〜 v10.4.8（10.4.7 を除く）の場合は、［プリンタ設定ユーティリティ］のメニューバーから、［プリンタ］をクリックして、［情報を見る］を選択します。

次に［インストール可能なオプション］を選択し、プリンターに装着されているオプションを選択します。

注記 ・ オプションは設定できますが、設定したオプションに関する機能と他の機能との不整合に関する処理は働きません。

オプションについては、「プリンタードライバーの設定について」(P.17) を参照してください。

Mac OS X v10.1.5 の場合は、プリンターオプションに関する設定はできません。すべてのオプションが装着されている状態となります。そのため、装着されていないオプションの機能が選択できてしまうのでご注意ください。

プリンタードライバーの設定について

漢字Talk7.5.3 〜 Mac OS 8.6 日本語版以降の場合、プリンタードライバーをインストールすると、セレクタでの［オプションの構成］と、プリンタードライバーの［プリンタ固有機能］に、機種固有の項目が追加されます。

Mac OS 9.2.2 日本語版の場合、セレクタでの［オプションの構成］と、プリンタードライバーの［プリンタ固有機能］と［グラフィックス］に、機種固有の項目が追加されます。

Mac OS X v10.1.5/v10.2.x/v10.3.9 〜 v10.4.8（10.4.7 を除く）の場合、プリンタードライバーの［プリンタ機能］に、機種固有の項目が追加されます。

また、Mac OS X v10.2.x の場合は Print Center（プリントセンター）で、Mac OS X v10.3.9 〜 v10.4.8（10.4.7 を除く）の場合はプリンタ設定ユーティリティでプリンターオプションの設定ができます。

追加される項目の詳細については、『機種ごとの印刷設定』メニューからお使いの機種を選択して参照してください。

スクリーンフォントのインストール

付属の CD-ROM（PostScript Driver Library）内の、「スクリーンフォント」フォルダーに入っているフォントのインストール方法を説明します。

お使いの PostScript ソフトウエアキットに合わせたフォントをインストールしてください。

1 Macintosh を立ち上げます。

2 「PostScript Driver Library」の CD-ROM を、CD-ROM ドライブにセットします。

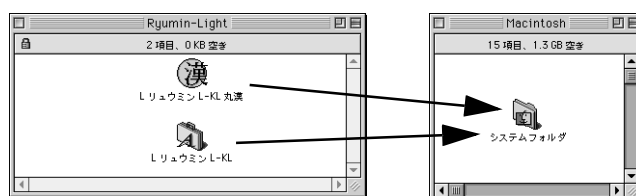
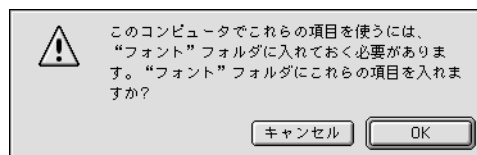
デスクトップ上に［FXOPS-PS］アイコンが表示されます。

3 ［FXOPS-PS］アイコンを開きます。

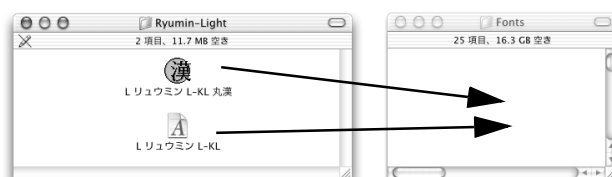
［FXOPS-PS］ウィンドウが表示されます。

4 「スクリーンフォント」フォルダーを開きます。

■漢字 Talk7.5.3 ～ Mac OS 8.6 日本語版以降の場合

1) インストールするフォントフォルダー内のすべてのファイルを、Macintosh の「システムフォルダ」にコピーします。

右のダイアログボックスが表示されます。

2) ［OK］をクリックします。

■Mac OS X v10.1.5/v10.2.x/v10.3.9 ～ v10.4.8（10.4.7 を除く）の場合

1) インストールするフォントフォルダー内のすべてのファイルを、Mac OS X ディスクの「Library」フォルダーにある「Fonts」フォルダーにコピーします。

5 Macintosh を再起動します。

注記 ・使用した CD-ROM は、大切に保管してください。

Fuji Xerox PS Utility について

「Fuji Xerox PS Utility」を使用すると、Macintosh からプリンターの設定ができます。ここでは、Fuji Xerox PS Utility のインストールや削除の方法、および使用方法について説明します。

Fuji Xerox PS Utility は、漢字 Talk7.5.3 日本語版以降で動作します。Mac OS X では、Classic 環境で動作します。

補足 ・Fuji Xerox PS Utility を使用する場合には、プリンターの EtherTalk のポート状態を起動にし、セレクタでプリンターが正しく設定されていることを確認してください。ポート状態の設定については、本体同梱の取扱説明書、またはお使いの PostScript ソフトウエアキットの取扱説明書を参照してください。

Fuji Xerox PS Utility のインストール

1 **Macintosh を立ち上げます。**

2 **「PostScript Driver Library」の CD-ROM を、CD-ROM ドライブにセットします。**

デスクトップ上に［FXOPS-PS］アイコンが表示されます。

3 **［FXOPS-PS］アイコンを開きます。**

［FXOPS-PS］ウィンドウが表示されます。

4 **「Fuji Xerox PS Utility」フォルダーを開き、Macintosh のハードディスクにコピーします。**

Fuji Xerox PS Utility がインストールされます。

Fuji Xerox PS Utility の使い方については、「Fuji Xerox PS Utility の使い方」(P.19) を参照してください。

注記 ・使用した CD-ROM は、大切に保管してください。

Fuji Xerox PS Utility の削除

1 **インストール先のハードディスクから、「Fuji Xerox PS Utility」フォルダーを［ごみ箱］アイコンにドラッグします。**

Fuji Xerox PS Utility が削除されます。

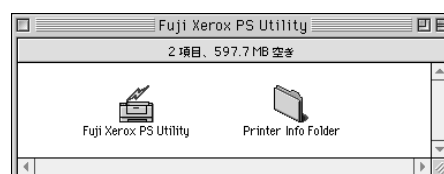
Fuji Xerox PS Utility の使い方

Fuji Xerox PS Utility を使うと、プリンターのシステム関連の設定、給紙関連の設定、排紙関連の設定、プリンターへの PS ファイルのダウンロード、プリンター名の設定、EtherTalk ゾーンの設定ができます。

ここでは、Fuji Xerox PS Utility の起動方法と、設定方法について説明します。

補足 ・接続する機種によって、設定できる項目が異なります。

Fuji Xerox PS Utility を起動する

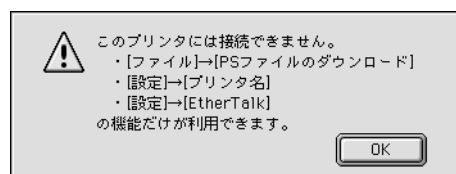
1 **「Fuji Xerox PS Utility」フォルダーの[Fuji Xerox PS Utility]アイコンを開きます。**

Fuji Xerox PS Utility のメインウィンドウが表示されます。メニューバーや各ボタンを使って操作します。

Fuji Xerox PS Utility の操作を終了するときは、［ファイル］メニューから［終了］を選択します。

プリンターの設定をする

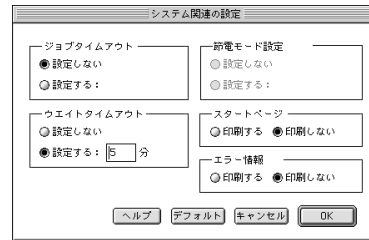
1 メインウィンドウの［プリンタの接続］をクリックするか、［ファイル］メニューから［プリンタの接続］を選択します。

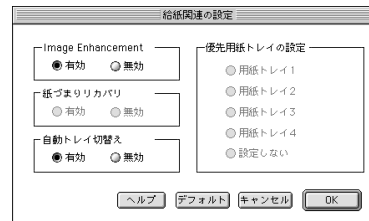
現在、セレクタで選択されているプリンターに接続され、以下のダイアログボックスが表示されます。

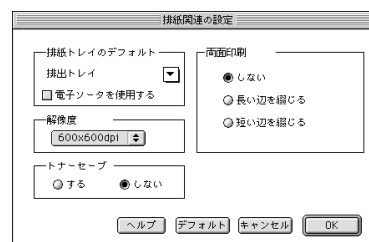
また、接続するプリンターによっては、以下のダイアログボックスが表示されるので、内容を確認して、［OK］をクリックします。

2 プリンターの任意の項目を設定します。

補足 ・設定できる項目の詳細については［ヘルプ］をクリックし、ヘルプをごらんください。

■システム関連の設定

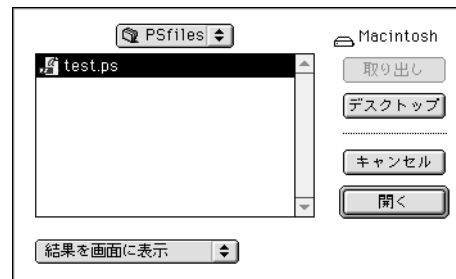
［システム関連］をクリックするか、［設定］メニューから［システム関連］を選択します。ジョブタイムアウト、ウェイトタイムアウトなど、プリンターの動作に関する基本的な設定ができます。

■給紙の設定

［印刷 - 給紙］をクリックするか、［設定］メニューから［印刷 - 給紙］を選択します。Image Enhancement（スムージング機能）や紙づまりの処理、用紙トレイの初期値など、印刷に関する設定ができます。

■排紙の設定

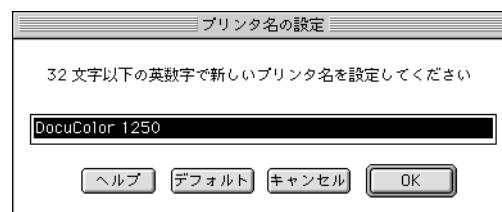
［印刷 - 排紙］をクリックするか、［設定］メニューから［印刷 - 排紙］を選択します。排紙トレイのデフォルトや解像度、トナーセーブ、両面印刷など、排紙に関する設定ができます。

■PS ファイルのダウンロード

［ファイル］メニューから、［PS ファイルのダウンロード］を選択します。

表示されたダイアログボックスで、PostScript ファイルを選択し、PostScript ファイルをプリンターへダウンロードできます。

また、プリンターからの受信結果を画面に表示したり、ファイルに保存したりすることもできます。

■プリンタ名の設定

［設定］メニューから、［プリンタ名］を選択します。

表示された［プリンタ名の設定］ダイアログボックスで、プリンター名の設定ができます。

■EtherTalk の設定

［設定］メニューから、［EtherTalk］を選択します。

表示された［EtherTalk の設定］ダイアログボックスで、現在のゾーンの確認やゾーンの変更ができます。

3 各項目を設定したら、［OK］をクリックします。

プリンター設定が更新され、メインウィンドウに戻ります。